

看護学雑誌 第51巻 総目次

1987年1-12月

(表示は、題名：筆者名、号教、開始ページ)

特集

セルフ・ヘルプの理解のために

対談／“当事者”に会おう——セルフ・ヘルプと看護の接点を探る：外口玉子・久保紘章，1，27.

セルフ・ヘルプ・グループを支える——Supporting Self-Help: Karen Hill, 訳／岡知史，監訳／久保紘章，1，39.

講演／セルフ・ヘルプ・グループの機能と役割——第1回セルフ・ヘルプ・グループ・セミナー講演から：Andrew Farquharson, 訳／輪湖史子，監訳／外口玉子，1，48.

第1回セルフ・ヘルプ・グループ・セミナー資料：訳／輪湖史子・高見安規子・外口玉子，1，54.

チームナースングの新しい展開

“固定チームナースング”の意味するもの：西元勝子，2，131.

医師の目から見た固定チームナースング：南部光彦，2，136.

市立伊丹病院における固定チームナースング：山田洋子，2，141.

固定チームナースングを通して得たもの——スタッフの立場から：吉川清子，2，148.

固定チームナースング運営上の問題点と展望——チーム活動展開の視点から：杉野元子，2，154.

特集‘婦長さん’と呼ばれる人

私のなかの「婦長」の部分について：井部俊子，3，235.

紹介，うちの婦長！——看護部長に聞く‘婦長’の選定法と婦長が語る‘私の1日’，岡山大学医学部附属病院：阿部寿満子・延原敏恵，3，240.

紹介，うちの婦長！——看護部長に聞く‘婦長’の選定法と婦長が語る‘私の1日’，国立横浜病院：武藤美知・中原良子，3，242.

紹介，うちの婦長！——看護部長に聞く‘婦長’の選定法と婦長が語る‘私の1日’，諏訪赤十字病院：寺島敏子・丸谷宏子，3，244.

紹介，うちの婦長！——看護部長に聞く‘婦長’の選定法と婦長が語る‘私の1日’，淀川キリスト教病院：林治子・岸本みくに，3，246.

紹介，うちの婦長！——看護部長に聞く‘婦長’の選定法と

婦長が語る‘私の1日’，社会保険都南総合病院：佐々木房子・佐藤良子，3，248.

紹介，うちの婦長！——看護部長に聞く‘婦長’の選定法と婦長が語る‘私の1日’，関越病院：三浦照子・福田貞子，3，250.

国立病院婦長試験を体験して，「なる気がないなら受けるな」と夫に言われたが……：坂田八重，3，252.

国立病院婦長試験を体験して，一生懸命勤めれば，いつの間にやら婦長試験：清ふゆ子，3，254.

アンケート／‘婦長さん，ここが好き！ここが嫌い！’，3，256.

座談会／スタッフの気持ち，婦長の気持ち——アンケート‘婦長さん，ここが好き！ここが嫌い！’を踏まえて：温井みさ・相場佳己・佐藤節子，3，262.

看護コストを考えよう

基準看護への技術的・経済的アプローチ——患者の側から基準看護体制を見直す：川島みどり，4，339.

患者の“安楽”から見た看護ケア評価の試み——東京看護学セミナー基準看護検討グループの取り組みから：長谷川美津子，4，345.

江戸っ子りゅうさんの大佳生——独居老人を在宅でみとる——そのコストは？：猪飼陌江，4，352.

海外文献／DRGによる医療費の支払いと看護コスト：訳・コメント／西田茂樹，4，361.

新人に贈る99冊

文学作品と私のかかわり：近森芙美子，5，443.

人間の可能性を知る——ノーマン・カズンズの著作から：稲光礼子，5，448.

たくさんの「この一冊」の中から：川島みどり，5，453.

“子供の死”を考える——『聖子(しょうこ)は鳥になった』を通して：津田茂子，5，457.

読む楽しさ・体験的読書論：中村元子，5，461.

“看護は愛だ”なんて言わないで：中木高夫，5，466.

“命”を生かし合える看護者に——患者や障害者と豊かな付き合いを：堀越栄子，5，471.

患者になって気づく——看護婦が看護される時

私の四面鏡——振り返る病室の日々：栗原やま，6，547.

東4階病棟の21日——私の入院体験記：山崎摩耶，6，552.

3度の入院が残したものは：飯塚集子，6，557.
患者さんに一歩でも近づこう——入院体験を通して：白石美枝子，6，561.
今だから語れる私の財産：星野素子，6，564.
癌と闘う患者となつて：深川理和子，6，568.

AIDSに学ぶ，AIDSを学ぶ

AIDS——病因から治療まで：松本孝夫，7，651.
鼎談／AIDSから学ぶもの：関根龍子・池上千寿子・長屋祥子，7，660.
資料／都立駒込病院のAIDS看護基準：桑原光代・小海明子・沢田法子・吉田純子，7，670.
AIDS，Q&A：植松完尹・三浦美江子・根岸昌功・町田満，7，674.
血友病患者からAIDS問題に望むこと：保田行雄，7，682.

臨床実習に学ぶもの

看護に学ぶ，臨床実習に学ぶ：高谷香，8，755.
臨床実習初期における学生の戸惑いとそのかわり：芳賀佐和子・長谷川ゆり子・高橋陽子・梶谷由喜子，8，760.
臨床実習の思い出：三木喜美子，8，765.

続・臨床実習に学ぶもの——病院側から

臨床実習に思う——婦長のつぶやき：中村恵子，9，859.
臨床指導者からみた看護教師と自分自身：大西文子・山本澄子・山田静子，9，863.
産科病棟における専任の臨床実習指導者の配置を試みて：中村スミ子・片山ひで代・佐藤ひろ美・土山美由紀・米澤理恵・笠松朱美・水野香・中村孝，9，869.
結核実習意欲向上のために臨床講義を導入して：増田利子・廣田エヅ子・酒井稔子・今村アサグイ・柿内真須美・坂井清子・山田堯子，9，875.
座談会／学生の臨床実習——受ける立場からとも言わせて：小野殖子・木全洋子・鳥居美加・魚塚早苗，9，880.

ザ・パートナーシップ——院内のよりよい連携のために

心の二人三脚——パートナーシップを語る：榛葉由枝，10，963.
リハビリテーションとコミュニケーション——看護婦とPT，OT，ST：山城貴美子・小野順子，10，966.
専門性を認め合い患者サービスを目指す——看護婦と臨床薬剤師：竹内美恵子，10，971.
物品管理システム上のパートナーシップ——看護婦とメッセージャー：吉村千代子・瀧本ミチ子，10，975.
病院に溶け込んだボランティア，Give and Take！：学び合い，愛し合い：岸本みくに，10，981.
病院に溶け込んだボランティア，自主的判断での奉仕こそ喜び：橋本明洋，10，983.
医師とのよりよい協力関係を作るために：園山双葉，10，985.

ワークショップの仲間たち，医学生が看護婦から学ぶこと：大戸寛美，10，989.

ワークショップの仲間たち，お互いを知る重要性：渡辺浩子，10，991.

ターミナルケアはどこまで可能か——さまざまな場での看とり

インタビュー／生の可能性に賭けるターミナルケア——青森県・町立田子(たっこ)病院横内正典院長に聞く，11，1067.
積極的なターミナルケアと取り組む町立田子病院，「クランケン・ハウス」を目指して：上斗米正代，11，1072.
積極的なターミナルケアと取り組む町立田子病院，事例から学んだ中堅ナースの役割：鳥井本晴江，11，1074.
病院におけるターミナルケアの問題点を考える——社会保険広島市民病院での取り組み：三谷艶子・望月陵子・岡野喜代美，11，1077.
人生を看とる——高齢者コミュニティ「大阪ゆうゆうの里」でのターミナルケア：千葉秀子・左巴いそみ・高橋紀代美・御園京子・嵯峨根かおる・早川富士子・松田恵子，11，1086.
在宅か入院か——訪問看護婦のジレンマと，看とりのところと技術：新津ふみ子，11，1093.
母よ，本当にしあわせだったでしょうか——母を在宅で看とって：浅賀正之，11，1097.
粥ひとさじ[特別編]，11，1104.

飲ませる看護，飲ませない看護——与薬業務における看護の役割

与薬のケアを振り返って：宮沢君子，12，1171.
投薬業務と看護婦のかかわり：石橋丸應，12，1176.
飲食物・嗜好品と医薬品の相互作用：古泉秀夫，12，1183.
与薬業務改善のために配薬車を導入して：二戸幸子・中田美智子・干坂和彦，12，1190.
薬物依存に陥った患者への援助：東保子，12，1195.
薬物の大量療法における副作用の早期発見と看護：有吉浩美・春下市子・栗田小夜子・横山庫一郎・篠原典夫，12，1200.

特別論稿

日本における国際救急医療の現状と展望：山本保博，1，58.
高福祉社会デンマーク，スウェーデンの老人医療を垣間見て：三浦照子，3，274.
医療関係者の積極的参加を——第22回日本医学会総会広報委員長に聞く：開原成允・聞き手／小島操子，3，268.
看護婦に今求められるもの——精神衛生法改訂へ向けて：亀山美知子，4，370.
私の体験学習——医師としての患者体験から看護を見直す：日野原重明，5，476.
戦後に生きていた赤紙召集——朝鮮戦争に召集された日

赤看護婦：高橋政子，6，574。
第22回日本医学会総会印象記：草刈淳子，8，785。
学生から見た第22回日本医学会総会：加藤麗華，8，789。
今年の日本看護協会通常総会を振り返って／巨大な組織になった職能団体の一会員として思うこと——民主的な組織，民主的な運営を：川島みどり，8，792。
編集者の目／どこへ行く日本看護協会——昭和62年度日看協会の問題点：林田秀治，8，796。
ワシントンからのAIDSレポート／溢れる参加者，揺れる政治——第3回AIDS国際会議報告：池上千寿子，9，894。
20年ぶりの西ドイツと老人ホーム：吉田冬子，10，998。

ベッドサイドの看護

CAPD患者に対する患者指導と看護：三輪由美子・名輪恵子・下田幸世・田垣里佳・今井ゆき子・山田五月・新井静子・幾高敏晴・石黒源之，10，994。
精神科病棟における演劇の試み：太田悦代，11，1108。

学生の広場

今，看護学生に必要なのは，自己啓発の機会を自ら得ること——‘全人的医療を考える会’第4回サマーワークショップ’86 in 京都に参加して：加藤麗華，2，163。
子どもも詩：志田まり子，8，770。
患者との人間関係についての一考察——自己のかかわりを振り返って：三浦美穂子，8，772。
臨死患者の精神的看護を考える——膵臓癌末期患者の看護：陣内まり，8，780。
“不眠恐怖”に与えた看護者の影響：永石博子，9，890。
脳卒中後遺症患者の排尿自立への援助：萩原聡美，12，1213。

研究と報告

診療報酬における看護料金の成立とその沿革：太田澄恵・杉森みどり，4，377。
放射線治療における皮膚炎予防への試み：為永美和子・伊藤政子・景山久美子・前田律子・沢田範子・檜原つじ子，6，580。
心と体の“鎧”を解く——生体エネルギー法と看護：今井香織，12，1208。

NURSING THEORY ——

看護理論ってなあに？

“ロジャーズ看護理論”を読む[3]——エネルギーの場という言葉：浦田喜久子・中西睦子，1，14。
“ロジャーズ看護理論”を読む[4]——“開放系の宇宙”という言葉：浦田喜久子・中西睦子，2，118。
“ロジャーズ看護理論”を読む[5]——“4次元時空”という言葉：浦田喜久子・中西睦子，3，218。
オレム看護理論を読む[1]——看護におけるセルフケアとは：稲岡光子，4，326。
オレム看護理論を読む[2]——看護が考えられるようになるために：稲岡光子，5，430。

オレム看護理論を読む[3]——“なぜ？”から“理論”へ：稲岡光子，7，638。

オレム看護理論を読む[4]——理論から実践へ：稲岡光子，8，742。

“ヒューマニスティックナーシング”を読む[1]——“ヒューマニスティックナーシング”との出会い：川野雅資，9，846。

“ヒューマニスティックナーシング”を読む[2]——“ヒューマニスティックナーシング”はどう取り上げられているか：川野雅資，10，950。

“ヒューマニスティックナーシング”を読む[3]——“ヒューマニスティックナーシング”の付章が意味するもの：川野雅資，11，1054。

“ヒューマニスティックナーシング”を読む[4]——初めて“ヒューマニスティックナーシング”を読む方のために：長谷川浩，12，1158。

在宅看護への道：村松静子・守田美奈子・松沼溜美子・山田京子・仲野佳代子

産声を上げた訪問看護ボランティアチーム，4，322。
退院指導を考える，5，426。
いよいよ退院，6，530。
次々と起こるトラブル，7，634。
ある失敗——施設看護と在宅看護の違い，8，738。
家族の想いを支える，9，842。
家族指導とは，10，946。
夫に抱かれてのはじめての入浴，11，1050。
看護婦のジレンマ——看護婦として，ボランティアとして，12，1154。

DECISION MAKING IN NURSING ——

こんなとき，あなただったらどうします？

看護婦が患者の生命の判断にかかわる時：北島靖子，1，10。
病名告知をめぐるジレンマ：柳原和子，2，114。

COLOR ATLAS 徴候から理解する脳のしくみと働き：馬場元毅

意識障害[1]意識障害の起こり方，4，316。
意識障害[2]日常出会う意識障害のみかた，5，420。
脳ヘルニア[1]脳ヘルニア発生のしくみ，6，524。
脳ヘルニア[2]脳ヘルニアの病態，7，628。
脳ヘルニア[3]意識障害患者のバイタルサインのみかた，8，732。
脳ヘルニア[4]意識障害患者の神経症状のみかた，9，836。
運動麻痺[1]錐体路のしくみと働き，10，940。
運動麻痺[2]錐体路の働きと障害，11，1044。
運動麻痺[3]障害部位ごとにみた運動麻痺のタイプと特徴・1 大脳皮質・内包の障害，12，1148。

ここまでできた日本の医療

在宅酸素療法：荒井達夫・KDD 保健センター診療所長に聞く，1，4。

リアルタイムドブラ断層心エコー図法：高本真一・埼玉
医科大学外科講師に聞く，2，108.
PACS；総合医用画像管理システム：飯沼武・放射線医
学総合研究所室長に聞く，3，212.

WORD SCAN

シルバースーパース振興会議：辻哲夫，1，24.
ストーマ療法士（ET ナース）：前川厚子，2，128.
呼吸療法士（Respiratory Therapist）：蝶名林直彦，3，
232.
DRGs：前田信雄，4，336.
トリアージ：高橋章子，5，440.
エゴグラム：白井幸子，6，544.
免疫調節剤：東威，7，648.
ノーマライゼーション：木下康仁，8，752.
診療録管理士：高橋政祺，9，856.
社会福祉士，介護福祉士：宮崎尚，10，960.
ロイコトリエン：室田誠逸，11，1064.
Yersinia 感染症：武田修明，12，1168.

PRISM

看護の技術としてのカウンセリング：宮本真弓，1，25.
病院内は現代社会の縮図：石原定江，2，129.
研修に参加して思う：安藤和子，3，233.
「健康科学」に看護が果たす役割：加藤和子，4，337.
娘と看護婦の狭間：三浦規，5，441.
ナースとして食生活を振り返ってみれば：徳永茂子，6，
545.
“がん看護学会”発足にあたって：柿川房子，7，649.
患者の自立を助ける医療を：天野幹子，8，753.
“医療の場”の情報化について若干の思い：塚田敬義，9，
857.
実習指導は私を成長させてくれる大切なもの：木寺絹恵，
10，961.
母子保健家族計画国際協力セミナーに参加して：富安裕
子，11，1065.
21 世紀の看護と医療を思う：山内京子，12，1169.

高齢化社会の医療と福祉を考える：木下康仁

ADL 再考，1，74.
“老人の生きがい”について，2，178.
老人にとってのクオリティ・オブ・ライフとは，3，286.
老人は「自立」しなくてはならないのか，4，392.
「ねたきり老人」を考える〔1〕ねたきり老人を探せ？！，
5，496.
「ねたきり老人」を考える〔2〕身体移動の極小化と極大
化：木下康仁，6，596.
「ねたきり老人」を考える〔3〕心の世界の活性化，7，
700.
「ねたきり老人」を考える〔4〕介護状況における三者関
係，8，804.
老人の「問題行動」「わがまま」を考える〔1〕，9，904.
老人の「問題行動」「わがまま」を考える〔2〕，10，
1010.

老人と「絶対的自己正当性」，11，1120.
「生活」モデルとケア・プラン〔1〕，12，1224.

和漢診療の実際：寺澤捷年

太陰病の治療について，1，70.
小陰病・厥陰病の治療について，2，174.
診察法の実際〔1〕望診について，3，282.
診察法の実際〔2〕聞診と切診（脈診）について，4，388.
診察法の実際〔3〕腹診について，5，492.
証について，6，592.

POS をナースに：中木高夫

ベッドサイドで行なうオーディットは《修正》を前提と
しなければ意味がない，1，78.
オーディットは結局のところユーザー（患者さん）抜きで
は語れない！，2，182.
グランドフィナーレ なんだかだ言っても読んでるだけ
じゃダメ。POS はヤルものなのです，3，290.

ハワイからの AIDS レポート —— エイズに強くなろう：池上千寿子

エイズはなぜ怖いのか —— STD（性感染症）と KAP，5，
484.
基礎知識と最新データ，6，584.
あなたのできるエイズ水際作戦，7，686.

自立のための援助論 ——

セルフ・ヘルプ・グループに学ぶ：久保絃章

失った声，再び —— 喉頭摘出者の会，1，90.
当事者による大学での講義・1 —— 学生はどう受けとめ
たか，2，194.
当事者による大学での講義・2 —— 講師はどう受けとめ
たか，3，300.
看護学生と〈セルフ・ヘルプ・グループ〉の授業，4，404.
病院内のセルフ・ヘルプ・グループとその取り組み，5，
506.
「当事者体験」について，6，608.
援助者が援助されるとき —— 再び「当事者体験」につい
て，7，712.
セルフ・ヘルプとボランティア —— イギリスの地域の中
で感じたこと，8，816.
イギリスのセルフ・ヘルプ・グループ —— 1 冊の本から，
9，916.
セルフ・ヘルプ・グループの「情報」について —— イギ
リスの「ダイレクトリー」，10，1022.
再び「ダイレクトリー」について，11，1128.
医療職とセルフ・ヘルプ・グループ，12，1232.

西村かおるの訪問看護留学記〔英国編〕：

西村かおる

イギリス留学のプロローグ，1，96.
シベリア鉄道で，いよいよイギリスへ，2，200.
いよいよお待たせ！ ブライトンからの第 1 報，3，306.

やっと来ました、登校日4, 410.
なぜかアイデンティティ・クライシス, 5, 514.
外国人から日本人を見ると, 6, 616.
英国エイズ事情, 7, 720.
英国の訪問看護が抱える様々な「ダイレマ」, 8, 824.
レディファースト, 9, 928.
ファンタジーの国, スコットランドから愛をこめて
[1], 10, 1030.
ファンタジーの国, スコットランドから愛をこめて[2]
ポニイハントリーでの実習, 11, 1136.
優雅で申し訳ない夏休みの号, 12, 1240.

医の中の想い——

ドクター“のぞみ”の院内日誌：小笠原望

想いは津軽から, 1, 66.
看護学生大好き, 2, 170.
お師匠さんは婦長さん, 3, 278.
ぶかぶかの白衣, 4, 386.
診察室のおにぎり 3 個, 5, 490.
病院地下玄関, 6, 590.
笑う夜・走る夜, 7, 698.
聞く心を忘れた日, 8, 802.
ジョイントコンサート, 9, 902.
わたしたちの‘山下時代’, 10, 1006.
ちょっとしたことだけど, 11, 1116.
片想いの聴診器, 12, 1220.

二人三脚の闘病記：我妻令子

静かな旅立ち, 1, 86.
暗雲, 2, 190.
手術, 3, 296.
生きる意欲, 4, 398.
愛, 5, 502.
「覚悟」そして「死」, 6, 604.
家族の「死の受容」, 7, 708.
輪廻, 8, 812.
ある助言, 9, 910.
天国(ヒロシ)からの贈り物, 10, 1016.

グラフ

シアトルから飛んで来た青い目の天使たち——第1回国際看護教育セミナーのために来日した SPU 看護学部のナースたち, 1, 16.
「ともに考えよう心の健康」東京都立中部総合精神衛生センターで開かれた〈'86 心の健康フェスティバル〉, 2, 120.
『親火』を見つめ誓いあらたに!——天使女子短期大学第40回戴帽式, 3, 220.
一人ひとりが自分の生きかたで——京都府立洛南病院における活動療法, 4, 328.
ハイテック、ハイタッチの医療を目指して——諏訪中央病院の医療サービス, 5, 432.
「開かれた医学会」開かる——第22回日本医学会総会, 6, 538.

新たな歩みに向けて——創立1周年を迎えた在宅看護研究センター, 7, 640.
患者は安心、ナースははつらつ!——地域医療の中心としてさらに充実した兵庫県立尼崎病院, 8, 744.
西村かおるの訪問看護留学記・ブライトンからのフォトレポート/英国地域医療の印象, 9, 848.
動きだした「老人保健施設」——モデル施設第1号、兵庫県中町(なかちょう)赤十字病院老人保健施設を訪ねて, 10, 952.
地域ぐるみの活動を展開する——北里大学東病院の“仲の良い”医療チーム, 11, 1056.
医学生が垣間見た看護の世界——東京女子医科大学病院で行なわれた医学生の看護実習, 12, 1160.

SCOPE

精神障害者の社会復帰を目指して——《ゆうかり人形狂言座》にみるひとつの試み, 1, 22.
伊豆大島三原山噴火の波紋——東京・新宿区に見る被災者への保健救援活動, 2, 126.
老人との共存社会を目指して——収容型から在宅重視へと転換を図りつつあるデンマーク、スウェーデンの老人医療, 3, 228.
新たな看護の息吹がまたひとつ——第1回がん看護学会開催, 4, 334.
「もしもし、何か心配がありますか?」——都立駒込病院“AIDS 電話相談室”を訪ねて, 5, 438.
病院には珍しい学童保育——柏市・初石病院での実践, 6, 542.
良い環境に良い設備、日本看護協会看護研修センター、新たに始動, 7, 646.
新しい看護短大がまた1つ——自治医科大学看護短期大学の開学式, 8, 750.
マヒしていても、あきらめないで!——ボバース記念病院におけるリハビリテーション, 9, 854.
修学旅行で病院見学——北里大学病院の受け入れ体制, 10, 956.
一夏の体験は何を残す?!——聖路加国際病院の高校生ボランティアたち, 10, 958.
夏休みを有意義に過ごす法——代々木病院での看護学生病院実習, 11, 1062
乳がん患者のクオリティ オブ ライフを目指して, 12, 1166.

PROFILE

〈阿達和子〉『人形狂言』で精神障害者の社会復帰を——「今まで何一つしゃべらなかった人が口を開いてくれるんです」, 1, 57.
〈リンダ・カワモト〉カナダの地域精神衛生看護婦——「アイディアを実現するのがスピーディーなのに感心しました」, 2, 161.
〈小田生子〉糖尿病の栄養指導に情熱を傾ける——「糖尿病の人をみるとほっておけないんです」, 3, 273.
〈バトリシア N. マーレイ〉世界61か国から集まった女の子たちのお母さん役——「子供たちの成長を見つめ

ているのは本当に楽しいことです」, 4, 403.

〈井芹房子〉カリフォルニア州でIVナースとして活躍——「仕事もプライベートライフも楽しんでいます」, 5, 501.

〈正田善平〉ユニークな活動で農村の予防医学を実践——「診療所は住民に‘健康を売っている’ところなんです」, 6, 589.

〈高見国生〉〈呆け老人をかかえる家族の会〉本部役員代表——「話を聞いて理解してくれる人がいれば、辛さの半分は解消できると思うんです」, 7, 697.

〈中島紀恵子〉千葉大看護学部から日本社会事業大学教授に——「看護領域の教育研究者がほしかったということでしょう」, 8, 801.

〈津元静枝〉在宅でねたきり老人を支える‘尼崎地区地域看護の会’事務局長——「自分がまず‘社会資源’であることを自覚して、活動せねばなりません」, 9, 901.

〈宇都由美子〉医療情報室と病棟看護婦を兼務——「『わからないから、やってみよう』と思ったのです」, 10, 1005.

〈鎮守條子〉看護の新境地を目指す北里大学東病院看護部長——「目標は月並みですが、温かい心のこもった看護です」, 11, 1107.

〈石垣靖子〉ホスピス・ケアに取り組む東札幌病院総婦長——「医の本質は『やさしさ』にあるという理念に共鳴して」, 12, 1219.

われらカンゴ族

母・川嶋美枝子さん, 長女・寺田光枝さん, 次女・川嶋恵子さん, 三女・川嶋幸子さん, 1, 1.

母・林富美子さん, 娘・素子さん, 2, 105.

姉・酒井敏枝さん, 妹・山下美代子さん, 3, 209.

姉・松谷マサ子さん, 妹・松谷さよ子さん, 4, 313.

兄・菅原秀一さん, 弟・幸二さん, 5, 417.

多田光一郎・まささん, 野沢晋之介・節子さん, 武内義三・一枝さん, 6, 521.

母・山本好子さん, 娘・弁野由起子さん, 7, 625.

祖母・横田一枝さん, 母・三木幸子さん, 長女・郁さん, 8, 729.

姉・田中治美さん, 妹・三村公子さん, 9, 833.

母・安藤繁美さん, 娘・記子さん, 10, 937.

姉・上江州清子さん, 妹・清江さん, 弟・清政さん, 11, 1041.

父・小林勇さん, 長男・信さん, 12, 1145.

BOOK REVIEW

新刊紹介／「看護に必要なリハビリテーションの知識と技術」「コミュニティ心理学」「遠藤周作のあたたかな医療を考える」, 1, 83.

患者ケアの実際・2——状態別看護の流れ(村松静子, 守田美奈子著): 石川美智子, 2, 186.

新刊紹介／「私は自力で心臓病を治した」「カンボジアの24色のクレヨン」「文房具」, 2, 187.

老人福祉研究(日本老人福祉財団編): 所澤保孝, 3, 294.

新刊紹介／「婦長必携 第3版」「がん看護基準 I 病

棟看護」「おっぱいだより集」, 3, 295.

臨床看護技術アトラス(Pamela L.Swearingen 著, 氏家幸子訳): 村松静子, 4, 396.

新刊紹介／「脈をとるナースのために」「わたしの在宅看護事典」「事例と対話するトータルケア」, 4, 397.

医学の歴史(全4巻)(シンガー, アンダーウッド著, 酒井シズ, 深瀬泰旦訳): 遠藤恵美子, 5, 500.

健康科学(本間日臣, 古谷博, 丸井英二著): 加藤和子, 6, 600.

新刊紹介／「新しい放射線看護の実際」「ぼけの臨床」「うちのお医者さん」, 6, 601.

末期癌患者の診療マニュアル——痛みの対策と症状のコントロール(Robert G.Twycross, Sylvia A.Lack 著, 武田文和訳): 柿川房子, 7, 704.

新刊紹介／「CHECK IT UP ②日常ケアを見直そう: あなたの職場の看護チェック」「ICU 看護入門」「笑いごとじゃない一世にも明るい闘病記」, 7, 705.

脳卒中の早期リハビリテーション(二木立, 上田敏著): 川島みどり, 8, 808.

新刊紹介／「看護臨床指導のダイナミックス」「メガホンの講義」「暮らしのムック『エクリ』」, 8, 809.

新生児(山内逸郎著): 藤原幸江, 9, 908.

新刊紹介／「慢性疾患を生きる——ケアとクオリティ・ライフの接点」「いのちを考える」「免疫とはなにか」, 9, 909.

新しい放射線看護の実際(改訂第4版)(山下久雄, 橋本省三, 福岡康子, 松沢孝子ほか著): 高橋美智, 10, 1014.

新刊紹介／「看護のための心理学」「がん患者に贈る87の勇気」「医療薬: 日本医薬品集1987」, 10, 1015.

看護過程—ナーシング・プロセス—アセスメント・計画立案・実施・評価(第2版)(Helen Yura, Mary B. Walsh 著, 岩井郁子・伊奈悦子ほか訳): 川島みどり, 11, 1124.

がん患者に贈る87の勇気(ワット隆子著): 井部俊子, 11, 1125.

ケアの本質——生きることの意味(ミルトン・メイヤノフ著, 田村真, 向野宣之訳): 稲岡文昭, 12, 1228.

臨床検査の知識と介助(第5版)(柴田進, 日野原重明, 小酒井望編): 坪井良子, 12, 1229.

おしゃべりワークショップ

川島みどり先生を迎えて, 講演会を企画, 運営する: ひょうごナーシングLAB・ヤングらぶ, 1, 68.

自分で料理し, 健康作り——精神障害患者の糖尿病治療食調理実習: 和歌山県立五稜病院, 2, 172.

ゴキブリちゃんよ, さらば!——汚物室, トイレクリーンアップ作戦: 信州大学医学部附属病院南5階病棟, 3, 280.

広げようチームリーダーの輪!: 鳥取市立病院, 5, 512.
緊急指令! 鋏子, 鉗子からサビをなくせ!: 宮崎医科大学付属病院手術部, 6, 614.

ええっ! シソウグンミンビョウインでPOS!? 兵庫県宍粟郡眠病院, 7, 718.

小集団活動で病棟イキイキ! : 鳥取県国立三朝温泉病院
2-2病棟リーダー会, 8, 822.

やったぞみんなで, 宿泊研修! : 香川県看護専門学校学
生自治会, 9, 922.

なせばなるのよ, 私たち! —術後経過説明のしおり作
成の顛末 : 京都府健康保険鞍馬口病院手術室, 10,
1028.

厳しく優しい天使をめざして —感情コントロールが行
動目標! : 神戸市甲南病院 3 階病棟, 11, 1134.

「へい, 情報お待ちい!」 —知識と技術を分かち合う
ための試み : 大分医科大学付属病院情報の出前企画,
12, 1238.

アラウンド・ザ・ナース

ナースの昼食・1 : 信州大学医学部附属病院, 6, 603.

さもありなむ : 安永正枝

ピッカピカ新米ナースの頃, 6, 551.

恐れ知らずのやりたい放題, 7, 669.

摘便の名手Oさんの話, 8, 829.

ワンピースって不便!!, 9, 879.

A さんの可哀想な導尿の話, 10, 1003.

ナースの昼と夜の顔, 11, 1115.

睡魔の襲う申し送り, 12, 1194.

言いたいフォヘラム

覚えていなくていいんですよ : 山本洋子, 1, 100.

ことばの重み : 小林厚子, 1, 100.

本誌への期待 : 荒井朱実, 1, 100.

婦長の仕事って何? : 津田葉子, 1, 101.

私の「家族の想い」 : 高岡紀子, 2, 204.

真実は伝わるもの : 猪上妙子, 2, 204.

一緒にがんばりたいけれど…… : 小鹿みどり, 2, 205.

ナース-患者間の溝 : 筒井和子, 2, 206.

私の「闘病生活雑感」 : 白石幹子, 2, 206.

ちょっと一言 : 武山照子, 3, 310.

優しさとは : 池知智津子, 3, 310.

ある日の光景から : 田中正子, 4, 414.

婦長さんのお年玉 : 宮本真弓, 4, 414.

看護計画をもっと大切に : 鈴木保, 5, 518.

JJN に注文 : 大久保恵子, 5, 518.

チームワークのない状況 : 竹中久美子, 6, 620.

看護婦の手 : 金田幸淑, 6, 620.

癌と知る患者と接して : 後藤貞子, 6, 620.

婦長さん, 「女」の面を出さないで : 高岡紀子, 7, 724.

准看護婦学校の入試について : 大沼礼子, 7, 724.

本日より禁煙 : 古賀豊実, 7, 725.

信頼に応えた婦長 : 天野幹子, 7, 726.

手術室で考えました : 荻野英美, 7, 726.

過密スケジュールの毎日 : 山崎ひとみ, 8, 828.

看護コストを考えました : 和久井栄子, 8, 828.

病む祖母の姿に接して : 大屋美穂子, 8, 830.

知識と柔軟性を持ったナースに : 加藤恭子, 9, 932.

イラストでよりわかりやすく : 小宮山香, 9, 932.

心電図の勉強会に参加して : 大久保恵子, 9, 932.

エイズ報道番組に思う : 山内京子, 9, 933.

言葉の遅れ : 荒川みつ子, 9, 934.

休まずたゆまず働く毎日 : 徳永茂子, 9, 934.

マンガ時代の「おしゃべりワークショップ」 : 吉永端枝,
9, 935.

故千葉敦子氏を偲んで : 山内京子, 10, 1036.

二度童子の世界へ : 池知智津子, 10, 1036.

看護婦は生き残れるか : 小宮山香, 10, 1038.

今こそ看護学の確立を : 富安裕子, 10, 1038.

告知は難しいもの : 白石幹子, 10, 1038.

自分のものさしで見ると : 大沼礼子, 11, 1140.

新宿の地下街で : 小竹久実子, 11, 1140.

山崎さん, がんばって! : 高梨照子, 11, 1141.

看護協会会員について : 土井若葉, 12, 1244.

8 月には…… : 岸上歳子, 12, 1244.

心模様 : 緒方静子, 12, 1245.

別冊 看護学雑誌 **JJNスペシャル No.4**

医学書院

ナースのための ME 機器マニュアル

小野哲章・渡辺敏 編集

●AB判・2色刷・160ページ・定価¥1,500

医療と最新の科学・工学技術など関連分野との交流はますます盛ん
です。「器械は苦手」ではすまされません。いまやMEに関する知識・
操作の理解はナースの大切な条件です。MEの「基本の理解」を最大
の目標にナースに必要な専門用語、基本的知識を網羅しました。

別冊 看護学雑誌 **JJNスペシャル No.5**

ナースのための 臨床検査の知識

河合忠・大澤忠・伊東統一
森田智恵子・渡会丹和子 編集

●AB判・2色刷・220ページ・定価¥1,500

適切な治療のための正しい診断は、まず正しい検査から。正しい検
査は正確な検体の採取や適切な患者への前処置から始まります。ふ
んだんなイラストや表で臓器別・検体別に展開した、ナースからのア
プローチではじまる基本構成で、臨床検査全般を解説しました。